



第10週の発生動向(2004/3/1~2004/3/7)

1 インフルエンザについては、八戸保健所管内で先週出されていた注意報は解除されましたが、上十三保健所管内の注意報及びむつ保健所管内の警報は先週に引き続き出されています。

第10週定点把握五類感染症

Table with columns: 保健所名, 疾患番号・疾患名, 青森, 弘前, 八戸, 五所川原, 上十三, むつ, 青森県計, 発生傾向. Rows include 72 インフルエンザ, 60 咽頭結膜熱, 61 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎, etc.

Table titled '定点数' with columns: インフルエンザ, 小児科, 眼科, 基幹. Rows include 青森, 弘前, 八戸, 五所川原, 上十三, むつ, 合計.

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

発生傾向・「」増加傾向、「」減少傾向、「」ほぼ横ばい、「空欄」患者発生数0、■は注意報、■は警報

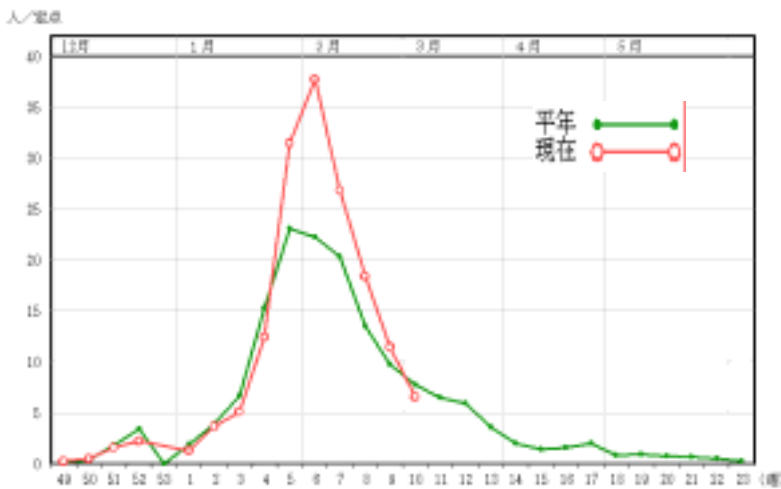
第10週定点把握五類感染症(基幹定点: 定点数6)と全数把握感染症(16年計には、今回届出された件数を含む)

- 55 梅毒 弘前保健所管内 2人(16年計 3人)
82 マイコプラズマ肺炎 八戸保健所管内 3人(16年計 14人)

感染症の窓

インフルエンザ

青森県における患者報告数



平年とは過去10年間の週別平均値を表しています。

・ 県内の患者報告数は先週(第9週)720人から今週(第10週)414人へと減少しました。東北各県においても軒並み減少傾向にありますが、他県と同様に本県においても警報等の出されている地域もあることから、依然として注意が必要です。

青森県及び東北5県における定点あたりの患者報告数比較グラフ(人/定点) 10週分については青森県のみ集計

